

嚥下チーム会紹介

岩美病院嚥下チーム

当院では食事を安全に食べることができるように口腔ケアや、嚥下障害治療に取り組んでいます。当チームは医師、歯科医師、看護師、作業療法士、歯科衛生士、管理栄養士、介護福祉士で構成され、院内の嚥下リハ・口腔ケアの質の向上に向けて取り組んでいます

活動内容

○毎月1回のチーム会議（第3水曜）

嚥下障害や口腔ケアを問題とする患者様の報告、VF（ビデオ嚥下造影検査）を見ながら、的確なゴール設定ができるように各職種間で情報を共有します。意見交換、短時間の勉強会なども行っています。

○嚥下障害についての学習会

嚥下障害について正しい知識を持ってもらえるように、院内スタッフや町内施設職員を対象とした学習会を開催。

平成21年3月 「嚥下のしくみ～VF、嚥下機能を体験してみよう～」

平成22年2月 「嚥下リハビリ介入症例の統計について」（院内研究発表会にて）

嚥下リハ・作業療法士の取り組み

発症後すぐにOTが介入することで、嚥下機能の低下を防ぎ、早期からの経口摂取の開始を目指しています。各職種間で連携し、口腔ケア、食形態についてアプローチしています。

主な内容：食事を用いた訓練（直接訓練）

頸部、顔面マッサージ、アイスマッサージなどでの訓練（間接訓練）

嚥下体操指導

患者様・患者様の家族に向けた食形態やポジショニング指導等

チーム会よりメッセージ

当チームは「食べられる患者さまに安全な食事を。食べられない患者さまにはきれいな口を」をコンセプトに、十分とはいえない医療資源の中、嚥下障害・口腔ケアに取り組んでいます。

当院には、今までSTさんがおらず、チームのそれぞれの職種が自ら勉強しながらどうにかチームをつくりあげてきました。しかしながら、さまざまなバリエーションを持つ個々の症例では、本当にこのアプローチでよいのかと悩むことも多く、体系的な専門教育を受けたSTさんがいてくれたらと思うことがしばしばです。

いろいろ教えていただきながらよりよいチームを作っていきたいと思っています。
岩美病院で一緒にチーム医療をしましょう。お待ちしております。



写真説明：嚥下障害を疑似体験中